ふれあい清和

〈発行〉
君津市清和地区
社会福祉協議会
〈編集〉
広報委員会

笑顔がこぼれ 心温まる敬老会

社会福祉協議会主催の敬老会が、10月5日に清和小学校体育館で開催されました。

式典で佐藤会長から「多年にわたり、社会に尽くされてきた高齢者の皆様を敬愛し、長寿をお祝いするために行われている行事です。」と敬老会の主旨についてのお話がありました。

その後、今年卒寿（満90歳）を迎えた2名（該当者39名）の方に君津市社会福祉協議会加藤会長から、また、珍寿（満95歳）の方々に佐藤会長から記念品が贈呈されました。

来賓の
石井市長（右）と
須永県会議員（下）
からご祝辞を
いただきました

おじいちゃん、おばあちゃん、
元気で長生きしてください。

演芸発表では、清和小学校児童による「よさこいソーラン」からはじまりました。踊りの終了後、児童の代表者から「おじいちゃん、おばあちゃん、元気で長生きしてください。」との呼びかけに、皆さんが元気よく「ありがとう」と返し、会場は和やかな雰囲気に包まれました。大人のダンスや舞踊では、しっとりと穏やかになり、ものまね芸人ショーでは吉川晃司や美川憲一に扮して大いに盛り上がり、皆さんの笑顔で会場が包まれました。

参加された皆さんも「来年も楽しみにしています。」と満足そうに会場を後にしていました。（高）

健康と福祉のふれあいまつり

市民の健康づくりと地域の福祉向上を目的に「健康と福祉のふれあいまつり」が10月21日に開催されました。

今年度から保健福祉センター「ふれあい館」に加え、生涯学習交流センターを含めた二会場を中心に実施されました。

清和地区社会福祉協議会からは、例年、清和自然薯組合のご協力をいただき、清和特産の「麦とろご飯」等を提供していただいておりましたが、今年は模擬店で販売する食品の一部が規制されたため、残念ではありましたが、参加を見合わせました。

当日は晴天に恵まれ、また災害やコロナ感染症の影響により５年ぶりの開催ということもあり、終日来場者で賑わいました。

次回の開催には、また、関係皆様のご協力をお願いいたします。（佐）

視察研修に参加して

11月２日に社会福祉協議会役員並びにボランティアの方々による合同研修会が開催され、「アクアライン裏側探検と羽田エアポートガーデン」に行きました。

まずアクアライン（海ほたる）に立ち寄り、普段では見ることができない施設の裏側を見学し、建設時の工夫や苦労について知ることができました。また、高速道路より更に下にある地下トンネルでは、道路利用者の安心安全を維持する様々な機能があることがわかりました。

次にローズホテル横浜でランチバイキングを堪能し、隣接する中華街の散策をしました。中華街では、平日にも関わらずたくさんの人がショッピングを楽しんでいました。

最後に羽田エアポートガーデンに行きました。多くの店舗が連なる羽田参道を抜けた先にショッピングエリアが広がっており、鳥居のようにデザインされた通路の両隣には、バラエティー豊かなお店が連なり楽しませてくれました。

４年ぶりの開催ということでしたが、33名の参加で大変活気のある研修となりました。これからも、このような素敵な時間を持つことができたらいいなあと思いました。（小）

ふれあい見学会

10月25日、一人暮らし高齢者を対象に「ふれあい見学会」が今年も実施され、社会福祉協議会の役員や民生委員の皆様を含め、総勢19名が参加しました。

昨年同様九十九里にある「太陽の里」へ市社会福祉協議会バスで訪れ、昼食後は人情物の時代劇を鑑賞し、普段見ている映像とは違う躍動感に感動しました。

道中、休憩をはさんだ買い物の時間まで取っていただき、お互いの交流も深まり、楽しい一日を過ごすことができました。ありがとうございました。（澤）